

出向先紹介コーナー



## 財団法人 省エネルギーセンター

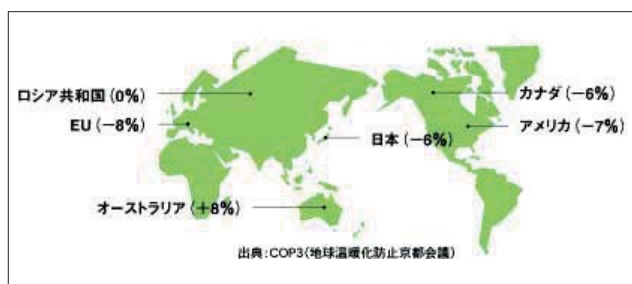
エネルギー消費は、現代社会にとって不可欠なものです。次々と新しくして利便性の高い機器やシステムが登場するほど、エネルギー消費量は地球規模で増大していきます。

しかし、現状のエネルギー源は限りあるものが主流であり、エネルギー長期安定供給のため「省エネ」は重要なキーワードです。

省エネルギーセンターは、戦後各地に出来た熱管理協会を発端に、“(社)日本熱エネルギー技術”を経て昭和53年に設立されました。翌年、エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)が施工される中、国の関係省庁および賛助会員企業などのご支援とご協力の下に活動してきました。

当センターは、産業、民生、運輸の各分野において省エネルギーに関する意識の啓発、教育の推進、ライフスタイルの変革、情報の提供などを通して、エネルギーの効率的な利用と地球環境保全、そして省エネルギー型社会の実現に向けた活動を、幅広く、奥深く実践しています。

近年は地球環境保全への役割も担って、ますます「省エネ」の重要性が高まっています。下のグラフ等は、その差し迫った問題を示しています。



主要国の温室効果ガスの排出量削減目標



最終エネルギー消費とエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の実績と見通し

その中で、特定の分野、団体に左右されない法人としての特性を生かして、新技術の発掘、普及から次の一手に必要な調査、検討まで精力的に展開しています。

技術部(省エネ大賞事務局) 田中 宏幸

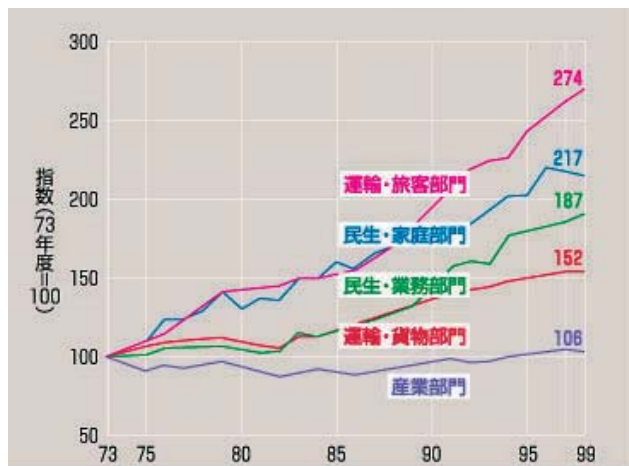
今年の夏、赴任してすぐの感想は、「ここは技術の宝庫」です。別の言い方をすれば「熟年パワーあふれる場所」でしょうか。各分野の技術者が集っていて、技術議論の絶えないところで若輩の自分は圧倒されています。

その中で、私のメインは民生省エネへの道! 「省エネ大賞」選考の事務局をしております。家電量販店やCM、広告などで目にされた方も多いでしょう。

下のグラフにもあるように、エネルギー消費が多い産業部門より、民生や運輸部門の消費量の伸びに拍車がかかっています。より省エネ性に優れたものを表彰し、普及させて省エネ効果を上げるぞ! との思いで、業務に励んでいます。



The Energy Conservation Center, Japan  
東京都中央区八丁堀三丁目19番9号 ジオ八丁堀



部門別最終エネルギー消費の推移

ECCホームページ  
<http://www.eccj.or.jp>